



平成29年12月26日

各 位

会 社 名 中央ビルト工業株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 西本 安秀
(コード番号 1971 東証第2部)
問合せ先 取締役管理本部長 石井 裕
(TEL. 03 -3661 - 9631)

第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成29年5月19日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と、本日公表の実績数値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純損益
前回発表予想(A)	2,743	△ 19	△ 44	△ 44	△18円70銭
今回実績(B)	2,586	△ 43	△ 46	△ 42	△18円21銭
増減額(B-A)	△ 157	△ 24	△ 2	2	—
増減率(%)	△ 5.7	—	—	—	—
(御参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	2,918	66	53	20	10円17銭

※ 平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株を1株とする株式併合を実施しております。
1株当たり四半期純利益につきましては、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

2. 修正の理由

第2四半期累計期間の売上高は、仮設機材賃貸事業において労働者不足による工事着工遅れにより稼働率が伸び悩む等、期首の想定を下回りました。営業利益についても粗利率の低下に加え、機材センター移転に伴う費用の発生等により上記の差異が生じております。なお、今回判明しました名古屋工場における不適切な会計処理による当第2四半期累計期間の業績への影響は僅少であります。

3. 通期業績予想について

平成30年3月期の通期業績予想については、今回の修正を勘案せず、平成29年5月19日の期末決算発表時に公表した予想を据え置きとします。今後、景気動向により想定に変化が生じた場合には適時に開示いたします。

※上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて算定しており、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。従って実際の業績は、様々な要因の変化により、上記予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上